

令和7年度大垣市地域公共交通会議第1回会議席次表

と き 令和7年6月30日（月）11:00～12:00
ところ 大垣市役所 4階 情報会議室

高齢福祉課	都市計画課	都市計画部長	交通政策課（事務局）
-------	-------	--------	------------

岐阜運輸支局
首席運輸企画専門官
下平真一郎

大垣市長
石田仁

岐阜協立大学
教授
竹内治彦

出入口

岐阜県公共交通課
主事
野田なつみ
岐阜県バス協会
事務局長
中島喜久夫

国土交通省
大垣維持出張所長
中澤博士
岐阜県大垣土木事務所
施設管理課課長補佐
今瀬貴康

名阪近鉄バス(株)
乗合バス営業部長
山田規光久
樽見鉄道(株)
代表取締役社長
不破道夫

大垣警察署
交通第一課長
伊藤健二
養老警察署
交通課長
今津篤

養老鉄道(株)
代表取締役常務
出井洋司
スイトトラベル(株)
タクシー事業部長
石田吉忠

大垣市連合自治会
連絡協議会 副会長
高木良樹
かがやきクラブ大垣
会長
西田勝嘉

岐阜近鉄タクシー(株)
業務部長
高橋政信
中部交通(株)
代表取締役
藤埴寛富

大垣市女性連合会
会長
竹中昌子
大垣観光協会
副会長
杉崎康宏

名阪近鉄バス労働組合
執行委員
佐竹達也

関ヶ原町
企画政策課長
高木久之郎

養老町
建設課長
近藤晴彦

大垣市社会福祉協議会
常務理事
早崎広俊

オブザーバー（羽島市、海津市、神戸町、輪之内町、安八町）

随行席・記者席

傍聴席

出入口

令和7年度大垣市地域公共交通会議第1回会議次第

と き 令和7年6月30日（月） 11:00～12:00

ところ 大垣市役所 4階 情報会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

議第1号 令和6年度大垣市地域公共交通会議事業報告について …… 資料No. 1

議第2号 令和6年度大垣市地域公共交通会議収支決算について …… 資料No. 2

議第3号 令和7年度大垣市地域公共交通会議事業計画（案）について …… 資料No. 3

議第4号 令和7年度大垣市地域公共交通会議収支予算（案）について …… 資料No. 4

議第5号 大垣市地域公共交通計画の進行管理（令和7年度計画）について …… 資料No. 5

4 報 告

報第1号 令和6年度地域公共交通確保維持改善事業（地域公共交通調査事業）の
評価結果について …… 資料No. 6

5 そ の 他

今後の日程について と き：令和8年2月中

内 容：大垣市地域公共交通会議第2回会議

【議題】大垣市地域公共交通計画の進捗状況

6 閉 会

令和7年度大垣市地域公共交通会議第1回会議出席者名簿

と き 令和7年6月30日（月）11:00～12:00

ところ 大垣市役所 4階 情報会議室

No.	区 分	団体名・役職等	氏 名	備 考
1	会 長	大垣市長	石 田 仁	
2	学識経験者	岐阜協立大学 教授	竹 内 治 彦	
3	道路管理者	国土交通省 大垣維持出張所長	中 澤 博 士	
4		岐阜県 大垣土木事務所 施設管理課長	林 徹	代理 課長補佐 今瀬 貴康
5	警 察 署	岐阜県警察 大垣警察署交通第一課長	伊 藤 健 二	
6		岐阜県警察 養老警察署交通課長	今 津 篤	
7		岐阜県警察 垂井警察署交通課長	吉 田 雅 行	欠席
8	交通事業者 （バ ス）	公益社団法人 岐阜県バス協会 専務理事	木 村 治 史	代理 事務局長 中島 喜久夫
9		名阪近鉄バス株式会社 取締役社長	谷 口 弘 幸	代理 乗合バス営業部長 山田 規光久
10	（鉄 道）	東海旅客鉄道株式会社 管理部企画課担当課長	豊 田 智 隆	欠席
11		樽見鉄道株式会社 代表取締役社長	不 破 道 夫	
12		養老鉄道株式会社 代表取締役常務鉄道営業部長	出 井 洋 司	
13	（タクシー）	スイトトラベル株式会社 タクシー事業部長	石 田 吉 忠	
14		岐阜近鉄タクシー株式会社 取締役社長	川 内 康 平	代理 業務部長 高橋 政信
15		大垣タクシー株式会社 代表取締役	大 角 勇 雄	欠席
16		中部交通株式会社 代表取締役	藤 墳 寛 富	
17	（運転者が 組織する団	名阪近鉄バス労働組合 執行委員長	加 藤 浩 司	代理 執行委員 佐竹 達也

No.	区 分	団体名・役職等	氏 名	備 考
18	地域公共交通の利用者	大垣市連合自治会連絡協議会 副会長	高 木 良 樹	
19		かがやきクラブ大垣 会長	西 田 勝 嘉	
20		大垣市女性連合会 会長	竹 中 昌 子	
21		岐阜県立大垣桜高等学校 校長	宮 田 慶 美	欠席
22		大垣商工会議所 会頭	田 口 義 隆	欠席
23	その他会長 が必要と認 めるもの	国土交通省 中部運輸局 岐阜運輸支局 首席運輸企画専門官	下 平 真一郎	
24		岐阜県 都市建築部 都市公園・交通局 公共交通課長	大 脇 哲 也	代理 主事 野田 なつみ
25		大垣観光協会 会長	浅 野 圭 一	代理 副会長 杉崎 康宏
26		大垣市社会福祉協議会 常務理事	早 崎 広 俊	
27	(自主運行 バス関係)	養老町長	川 地 憲 元	代理 建設課長 近藤 晴彦
28		関ヶ原町長	西 脇 康 世	代理 企画政策課長 高木 久之郎
29	オブザーバ ー	羽島市 生活安全課長	鈴 木 巨 祥	
30	(地域間幹 線系統関係)	海津市 企画課主事	野 津 大 輔	
31		神戸町 まちづくり戦略課長	和 藤 潤 司	
32		輪之内町 住民環境課長	岩 田 好 弘	
33		安八町 生活環境課長	定 益 直 子	
34		大野町		欠席

議第1号

令和6年度大垣市地域公共交通会議事業報告について

1 目 的

道路運送法、道路運送法施行規則及び地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現を図ることを目的とする。

2 事業内容

(1) 交通会議等の運営

① 交通会議 5回

と き	内 容
令和6年 5月21日（火）	第1回会議 【議題】大垣市地域公共交通計画の策定 住民アンケート調査の実施
8月29日（木）	第2回会議 【議題】大垣市地域公共交通計画（骨子案）
11月19日（火）	第3回会議 【議題】大垣市地域公共交通計画（素案） 【報告】大垣市・養老町・関ヶ原町地域公共交通運賃協議会第1回合同会議の結果
令和7年 1月 6日（月）	第4回会議（書面決議） 【議題】大垣市地域公共交通網形成計画の進捗状況及び地域公共交通確保維持改善に関する自己評価 大垣市民病院線の新設
2月25日（火）	第5回会議 【議題】大垣市地域公共交通計画（案） 大垣市地域公共交通会議規約の制定

② 運賃協議会 2回

と き	内 容
令和6年 10月21日（月）	第1回会議（書面決議） 【議題】大垣市・養老町・関ヶ原町自主運行バスの運賃改定
令和7年 2月18日（火）	第2回会議（書面決議） 【議題】大垣市民病院線の新設に関する運賃の設定

(2) 主な協議内容等

① 市の公共交通政策の推進に関すること

② 具体的なバス路線等の運行計画（運行ルートの変更やバス停新設）に関すること

③ 地域公共交通計画の策定、変更及び評価に関すること

- ・「大垣市地域公共交通網形成計画（令和2年度～令和6年度）」の進捗状況（評価）に関する協議
- ・「大垣市地域公共交通計画（令和7年度～令和11年度）」の策定に関する協議

(3) 主な事業内容等

① 大垣市地域公共交通計画策定に係る調査事業に関すること

項 目	内 容
住民アンケート	目 的：通勤、通学、通院、買い物、余暇活動も含めた「日常のおでかけ」を把握するとともに、現状の地域交通の問題点などについての意見や要望を把握 対 象：15歳以上の大垣市民（無作為抽出） 方 法：郵送配布、郵送回収、WEB回答 調 査 票：世帯主宛に調査票を発送し、全ての世帯が回答する設問に加え、特定の方（通勤、通学者（高校生以上）、65歳以上）がいる世帯のみが回答する設問を設定 期 間：配布 令和6年6月11日（火） 締切 令和6年7月5日（金） 配布回収：配布数：7,700票 回収数：3,038票（郵送：2,467票・WEB：571票）回収率：39.5%

項 目	内 容
バス停利用者ヒアリング	目 的：大垣市地域公共交通計画の策定にあたり、現在のバス利用者の意見や改善要望を把握 方 法：市内外のバス停9箇所にてバス利用者に対して直接ヒアリング 実 施 日：令和6年7月18日(木)、19日(金) 回 答 数：バス停利用者:293票
商業施設利用者ヒアリング	目 的：大垣市地域公共交通計画の策定にあたり、商業施設利用者の意見や改善要望を把握 方 法：市内外の商業施設4箇所にて来訪者に対して直接ヒアリング 実 施 日：令和6年7月19日(金) 回 答 数：商業施設来訪者:154票
事業所アンケート	目 的：市内事業所における従業員の通勤方法や公共交通の利用状況、自動車通勤対策、公共交通に関する取り組み等について現状を把握するとともに、公共交通に対する意見を把握 対 象：大垣市内の事業所 方 法：郵送配布、郵送回収 期 間：配布:令和6年7月16日(火)、締切:令和6年8月8日(木) 配布回収：配布数:100票、回収数:70票、回収率:70%
交通事業者・関係者ヒアリング	目 的：経営状況を含めた交通事業者等が抱える課題や今後の取り組み等の把握 対 象：交通事業者8社、社会福祉協議会、観光協会、大垣桜高校
地域懇談会	目 的：計画（骨子）の説明、地域住民の意向・意見等の把握 実施時期：令和6年10月～11月 回 数：計9回（大垣:7回、上石津:1回、墨俣:1回）
統計データ等の集計・分析	目 的：バス路線の見直し等を検討する上で、地区別・路線別の地域の状況やバスの利用実態、利用意向等を整理・分析 方 法：国勢調査を使った通勤・通学流動やメッシュ別人口の整理、事業者データを使ったバス停乗降者数や便別利用者数の整理等

議第2号

令和6年度大垣市地域公共交通会議収支決算について

1 歳入の部

(単位：円)

目	予算額	決算額	予算対比	摘 要
負担金	14,000,000	9,944,585	4,055,415	大垣市負担金
補助金	500,000	500,000	0	国庫補助金（地域公共交通確保維持費補助金）
諸収入	—	6,295	△6,295	利息
合 計	14,500,000	10,450,880	4,049,120	

2 歳出の部

(単位：円)

目	予算額	決算額	予算対比	摘 要
運営費	—	880	△880	振込手数料
事業費	14,500,000	10,450,000	4,050,000	計画策定に係る調査事業
予備費	—	0		
合 計	14,500,000	10,450,880	4,049,120	

歳 入 済 額 10,450,880円

歳 出 済 額 10,450,880円

次年度繰越金額 0円

大垣市地域公共交通会議会計監査報告書

大垣市地域公共交通会議における令和6年度に係る歳入歳出の予算執行状況及び関係書類の適否について監査の結果、いずれも正確に処理されていることを認めます。

令和7年6月23日

監 事

大垣市社会福祉協議会

常務理事 早崎 広俊

岐阜県バス協会

専務理事 木村 治史

※署名及び印影の複製防止のため、原本は事務局で保管しております。

議第3号

令和7年度大垣市地域公共交通会議事業計画（案）について

1 目 的

道路運送法、道路運送法施行規則及び地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現を図ることを目的とする。

2 事業内容

(1) 交通会議等の運営

① 交通会議 2回

と き	内 容
令和7年 6月30日（月）	第1回会議 【議題】 令和6年度事業報告及び収支決算 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案） 地域公共交通計画の進行管理（令和7年度計画） 【報告】 令和6年度地域公共交通確保維持改善事業（地域公共交通調査事業）の評価結果
令和8年 2月中	第2回会議 【議題】 地域公共交通計画の進捗状況

② 幹事会 必要に応じて開催

③ 運賃協議会 必要に応じて開催

(2) 主な協議内容等

- ① 市の公共交通政策の推進に関すること
- ② 具体的なバス路線等の運行計画（運行ルートの変更やバス停新設）に関すること
- ③ 地域公共交通計画の進行管理に関すること
 - 1) 大垣市地域公共交通計画の進捗状況
 - 2) 地域交通未整備地区に係るニーズ調査

(3) 主な事業内容等

- ① 地域交通未整備地区に係るニーズ調査
 - 1) 地域交通未整備地区のリストアップ
 - ・既存の地域交通のサービス水準等の現況調査を実施し、本市における地域交通未整備地区をリストアップするとともに、既存の移動サービスでの対応が可能な地区における移動手法等を検討する。
 - 2) 地域交通未整備地区アンケート調査
 - ・リストアップした未整備地区に対して、移動実態や利用意向等の移動ニーズを把握するためのアンケート調査を実施する。
 - 3) 地域に適した移動手法の検討
 - ・移動実態やアンケート結果等のニーズを踏まえ、地域に適した移動手法を検討する。
 - 4) 意見交換会
 - ・地域交通未整備地区に対して、地域に適した移動手法の導入について、意見交換会を実施する。（令和7年度で実施できない場合等は、令和8年度以降での開催を検討する）
 - 5) 行程表
 - ・計画期間中における地域交通未整備地区の移動サービス導入工程表を作成する。
- ② 大垣市のりものフェアでのPR
 - 1) と き 令和7年10月5日（日）
 - 2) と こ ろ 大垣公園芝生広場
 - 3) 内容（案） バス・タクシー車両展示、鉄道物販・PR、だいこう電車 等
- ③ 大垣市公共交通マップの作成・配布
 - 作成部数 1,000部（Google マップ等が利用できない方を中心に配布）

議第4号

令和7年度大垣市地域公共交通会議収支予算（案）について

1 歳入の部

(単位：円)

目	令和7年度	令和6年度	比較増減	摘 要
負担金	6,720,000	14,000,000	△7,280,000	大垣市負担金
補助金	0	500	△ 500,000	
諸収入	1,000	0	1,000	利息 等
合 計	6,721,000	14,500,000	△7,779,000	

2 歳出の部

(単位：円)

目	令和7年度	令和6年度	比較増減	摘 要
運営費	242,000	0	242,000	委員報酬、飲み物代
事務費	10,000	0	10,000	振込手数料
事業費	6,469,000	14,500,000	△8,031,000	公共交通マップ作成
				地域交通未整備地区ニーズ調査委託料
				のりものフェア事業
予備費	0	0	0	
合 計	6,721,000	14,500,000	△7,779,000	

※科目間流用は、会長において行うことができる。

議第5号

大垣市地域公共交通計画の進行管理（令和7年度計画）について

1 令和7年度に実施する主な事業

(1) 基本方針1 公共交通軸を中心とした地域交通ネットワークの維持・活性化

施策3 広域の移動ニーズに対応した地域交通ネットワークの構築

【西美濃地域政策連携会議 公共交通プロジェクトチームの結成】

1 経緯

西美濃3市9町で構成される西美濃創生広域連携推進協議会の指示のもと、西美濃地域の市町が連携して、地域内の人口減少に係る共通課題の研究と政策連携に必要な施策を検討する「政策連携会議」を設立し、各市町の共通課題である公共交通について、各市町実務担当者が集まったプロジェクトチームが結成された。

2 検討状況

- ・各市町において、各々が想定する広域連携案として、「関係する市町」「ハブとなる施設等」「想定する移動サービス」及び「内容」について検討を実施。
- ・現在、検討した内容を参加市町で共有し、関係する市町間で各々協議を進めている。

施策4 地域交通が整備されていない地域への対応

【地域公共交通未整備地区ニーズ調査】

議第3号 令和7年度大垣市地域公共交通会議事業計画（案）のとおり

(2) 基本方針2 使える地域交通体系の構築

施策2 利用者負担の軽減

【高齢者おでかけバス助成事業（令和7年4月1日から事業を拡大）】

- ・年齢要件を引き下げ「70歳→65歳」
- ・通院要件を緩和し、日常の「おでかけ」を対象

【運転免許証自主返納支援事業（令和7年4月1日から事業を拡大）】

- ・年齢要件を廃止

施策3 モビリティ・マネジメントの実施

【大垣市のりものフェアでのPR】

議第3号 令和7年度大垣市地域公共交通会議事業計画（案）のとおり

(3) 基本方針 3 持続可能な地域交通の推進

施策3 自動運転バスの調査研究（交通DX）

【自動運転バス運行調査事業】

1 目的

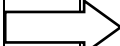
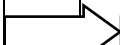
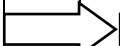
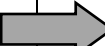
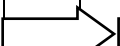
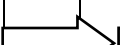
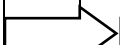
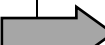
市民の暮らしを支える大切な移動手段として持続可能な地域交通の推進を目的として、全国的に研究が進められている自動運転技術の本市における有用性や影響を確認するため、運行可能な走行ルートの検討及び低速走行による影響等の調査を実施する。

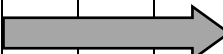
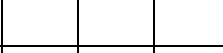
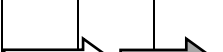
2 調査内容

- (1) 自動運転技術の現状調査
- (2) 本市における有用性調査
- (3) 運行可能な走行ルートの検討
- (4) 低速走行による影響調査
- (5) 市民の認知度等の調査

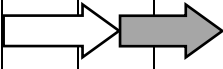
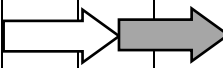
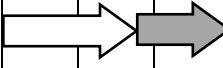
2 計画期間中に実施する全事業（令和7年度計画）

凡例：実施  検討 

No.	基本方針 施策	事業内容	実施主体	R7	～	R11	令和7年度計画
1	基本方針1 施策1	自主運行バスの運 行	市				継続
2	公共交通の 維持	鉄道・バス路線に対 する補助	交通事業者				継続
3	基本方針1 施策2	交通結節点の充実	市 民間施設				交通結節点となる 商業施設へのデジ タルサイネージ等 の機能充実を検討
4	交通結節点 の充実	交通拠点を経節点 とした路線再編	市 交通事業者				交通結節点となる 商業施設を中心に 路線再編を検討
5	基本方針1 施策3	鉄道の運行・維持	交通事業者 市				継続
6	広域の移動 ニーズに対	地域間幹線系統の 運行・維持	周辺自治体				継続
7	応じた地域 交通ネット ワークの構 築	周辺自治体との連 携強化による広域 の地域交通ネット ワークの構築	市 周辺自治体				西美濃地域政策連 携会議で商業施設 をハブとしたサー ビスを検討
8	基本方針1 施策4 地域交通が 整備されて いない地域 への対応	バス路線の見直し (和合地区)	市 交通事業者 地域住民				各地区に合った移 動手法を検討する ため、地域交通未整 備地区ニーズ調査 を実施
9		バス路線の見直し (西地区)					
10		バス路線の見直し (洲本地区)					
11		バス路線の見直し (川並地区)					
12		地域の移動ニーズ や地域特性に合っ た移動サービスの 提供	市 地域住民 交通事業者 周辺自治体				

13	基本方針1 施策5 福祉等と連 携した移動 手段の確保	外出支援サービス 事業	市 社会福祉協議会		継続
14		買い物支援事業	社会福祉協議会 地域住民		継続
15		社会福祉法人、地域 住民等が連携した サービス	社会福祉法人 地域住民		継続
16		地域のあらゆる輸 送資源の活用検討	市 社会福祉協議会 民間事業者		5年間で検討
17	基本方針2 施策1利用 環境の改 善・ラスト ワンマイル 対策	バスまちばの導入	市 民間事業者		導入に向けて候補 地の検討・選定
18		デジタルサイネー ジによる情報提供			デジタルサイネー ジへのバスロケ情 報の掲載を検討
19		ラストワンマイル 対策			バスまちばと併せ て駐輪場等検討
20		バス停の新設等	市 交通事業者		新設バス停の候補 地を検討
21	基本方針2 施策2 利用者負担 の軽減	高齢者おでかけバ ス助成事業	市		継続・R7拡充(年齢・ 行先要件を緩和)
22		運転免許証自主返 納支援事業	市 交通事業者		継続・R7拡充(年齢 の要件を撤廃)
23		障がい者の交通運 賃割引	交通事業者		継続
24		路線バスの乗継割 引			継続
25		親子バス利用支援 事業	市		継続
26		多胎家庭おでかけ アシストタクシー 事業			継続
27		高校生鉄道・バス通 学定期券補助			5年間で検討

28		利用しやすい通学定期券の発行	交通事業者		継続
29		企画乗車券の販売	交通事業者 市		継続
30		キャッシュレス化の推進	交通事業者		継続
31	基本方針2 施策3モビリティ・マネジメントの実施	大垣市のりもののフェアでのPR	市交通会議 市 交通事業者		10月5日に「大垣市のりもののフェア」を開催
32		乗り方教室	市交通会議 市 交通事業者		実施内容や対象校の検討
33		出前講座等	市 地域住民		継続
34		イベント等における情報発信や商業施設等とのタイアップによる特典等	市 交通事業者 民間事業者		継続
35		スマート通勤	市		継続
36		公共交通マップ等による情報提供	市		継続
37	基本方針2 施策4 多様な媒体を活用した地域交通の情報提供	運行情報のG T F Sデータ化と活用	市 交通事業者 民間事業者		継続
38		バスロケーションシステムによる情報提供	交通事業者		継続
39		多言語による情報提供の推進			継続
40	基本方針2 施策5	ダイヤ調整	交通事業者		継続
41	わかりやすい運行サービスの提供	鉄道・バスの案内表示や名称の改善			継続

42	基本方針3 施策1運転 手不足への 対応	人材確保に向けた バス・タクシー運転手の 再雇用斡旋・雇用支援	市交通事業者		実施に向けた調査 研究
43		働きやすい環境・勤 務形態の整備	交通事業者		継続
44	基本方針3 施策2 先進車両の 導入推進 (交通GX)	電気バス（EVバ ス）の導入促進	交通事業者 市		継続 令和7年度中に導入 予定（2台目）
45	基本方針3 施策3 自動運転バス の調査研究 (交通DX)	自動運転技術を用 いた移動手段の研 究	市 民間事業者 交通事業者		本市における自動 運転技術の有用性 等を調査研究
46	基本方針3 施策4 地域住民主 体の地域移 動サービス への支援	地域住民主体の地 域移動サービスへ の支援	地域住民 市 交通事業者		地域交通未整備地 区ニーズ調査に合 わせて実施方法等 を研究
47	基本方針3 施策5 新たな地域 交通の導入	新たな地域交通の 導入	市 地域住民 交通事業者		5年間で検討
48	基本方針3 施策6 交通事業者 の経営の健 全化	路線バスの回送車 の有効活用等	交通事業者 市		継続（R7.4若森車庫 線新設）
49		ラッピングバスや 車両のデジタルサ イネージ等の新規 広告媒体収入の拡大	交通事業者		継続
50		旅行商品やグッズ 等の販売や広告に よる収入確保	交通事業者		継続

報第1号

令和6年度地域公共交通確保維持改善事業（地域公共交通調査事業）の評価結果について

1 趣 旨

- ・昨年度、「大垣市地域公共交通計画」の策定にあたり、国庫補助金（地域公共交通確保維持改善事業（地域公共交通調査事業））を活用して調査事業等を実施したため、地域公共交通確保維持改善事業実施要領に基づき、本交通会議にて自己評価（一次評価）を行い、国への報告した。（令和7年1月6日 交通会議第4回会議（書面決議））
- ・令和7年3月27日に、国から二次評価結果の通知があったので報告するもの。

2 一次評価（自己評価） ※令和7年1月6日付け交通会議第4回会議（書面）で協議済み

【事業の結果概要】

- ・住民アンケート調査：日常のお出かけや地域交通の問題点などを把握
 - ・バス停、商業施設ヒアリング調査：現状のバス利用の意見や改善要望を把握
 - ・事業所アンケート調査：公共交通に関する取組や意見等を把握
 - ・交通事業者等ヒアリング：交通事業者等が抱える課題や今後の取組等を把握
 - ・地域懇談会：地域住民からの意見等を把握
 - ・調査結果から課題整理、交通会議で基本方針や具体的な施策・事業について協議
- 自己評価では、前述より「事業は適切に実施した」と評価

3 二次評価（国からの評価）

【評価できる取組】

- ・住民アンケート調査やバス停・商業施設でヒアリング調査を行い、公共交通体系や地域事情等の問題点を把握し、課題整理を行い、今後取り組むべき施策等を検討し、計画策定を行っていることを確認した。
- ・運転者不足等の問題に対して、事業者アンケートや交通事業者等ヒアリングを実施され、交通事業者が抱える問題や今後取り組むべき方向性を把握し、持続可能性の観点に基づく施策の検討がされていることを確認した。

【期待する取組】

- ・今後も継続して利用状況を把握・分析し、より効果的な利用促進等の施策に繋げるとともに、次期地域公共交通計画の策定に向けて活用されることを期待します。
- ・市内を運行する地域間幹線系統については、引き続き、岐阜県、関係自治体、運行事業者間で認識の共有を行うとともに、関係者間で連携して利用促進等に取り組まれるようお願いします。

